

大阪 保険医新聞

10/15
2023年第1472号
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会
会 武和
行 和田
人 和
大 大阪府浪速区幸町1-2-33
電 電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-hok.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

オール近畿 アクション2023

保険証残せ!

社会保障の拡充で、いのち・暮らしを守る!

声をあげよう

11.5

11月5日 午後3時
大阪 難波御堂筋ホール

オール近畿 アクション2023

集会にご参加ください



「保険証を残せ」 多くの声の結集を

近畿2府4県の保険医協会や社会保障推進協議会、民主医療機関連合会などが、11月5日に「保険証残せ! 声をあげよう11.5」集会を開催する。社会保障の拡充をテーマとする近畿総決起集会は、2014年2月以来9年ぶり。実行委員長は大阪府保険医協会・宇都宮健弘理事長。大阪府歯科保険医協会・小澤力理事長が参加を呼びかける。

岸田政権は、マイナンバーカードの取得を強引に進め、マイナンバーカードと健康保険証の一体化を推進しています。来

岸田政権は、マイナンバーカードの取得を強引に進め、マイナンバーカードと健康保険証の一体化を推進しています。来

岸田政権は、マイナンバーカードの取得を強引に進め、マイナンバーカードと健康保険証の一体化を推進しています。来

11月5日 午後3時
大阪 難波御堂筋ホール

2024年診療報酬改定に向けた中央社会保障医療協議会(中医協)で議論が進んでいる。一方、保団連は6月の代議員会で診療報酬改善要求を取りまとめ、厚労省要請を始めている。第2回目である今回は中医協に提出された「歯科医療(その1)」に関する部分を解説する。

2024年診療報酬改定に向けた保団連 歯科改善要求

2024年診療報酬改定に向けた中央社会保障医療協議会(中医協)で議論が進んでいる。一方、保団連は6月の代議員会で診療報酬改善要求を取りまとめ、厚労省要請を始めている。第2回目である今回は中医協に提出された「歯科医療(その1)」に関する部分を解説する。

物価高騰対策で大阪市が医療機関支援 協会の議会要請・陳情で実現

1 施設3万円を補助

大阪市議会が9月28日に開かれ、物価高騰への医療機関支援策を盛り込んだ補正予算が成立した。歯科診療所を含む無床診療所(保険医療機関に限る)には1施設あたり3万円を給付する。歯科技工所も補助の対象とした。財源は国の価格高騰重点地方交付金を活用し、社会福祉施設・医療機関等に対する支援金として32億8000万円を計上した。

2024年診療報酬改定に向けた保団連歯科改善要求(抜粋)

「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所について」
2016年に導入されたかかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所については、施設基準の要件が歯科医療の技術とは関係のない要件があり、かつ、一般の歯科診療所でも提供している医療行為、例えばエナメル質初期う蝕管理加算に対する管理や歯周病安定期治療について、点数や算定間隔で、差別的な取り扱いとなっている。これらを解決し、患者・国民に等しく良質な歯科医療を提供できるよう、「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」と関連付けされた「歯科疾患管理料の長期管理加算」「歯科疾患管理料のエナメル質初期う蝕管理加算」および「歯周病安定期治療のかかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所加算」の算定項目は、全ての歯科医療機関が同じ条件で取り組めるように再編・整理すること。

10月16日から申請受付

大阪市は医療機関への支援金の詳細について、10月4日に市のHPで公表しました。申請の受付開始は10月16日で、大阪市行政オンラインシステムを使用。オンライン申請が困難な場合は紙申請でも受け付けます。

大阪府
物価高騰対策
一時支援金
10月20日(金)
申請締切です

「新しい病名について」
新しい病名として、「糖尿病性歯周病」を導入し、提供体制の推進を行うこと。

「歯界」
瑣末のことであるが、最近気がついたことがある。普段掃除機など使うことは無かった私が、掃除機を触るとみるみるうちに熱い。以前はそんなことには気が付かなかった。火事の原因にもなるのではないかと不安に思い、日本のメーカー品を試してみたところ、熱くならない。だから気が付かなかったと合点したが、日本製は大きくて不細工で、熱くなった方はコンパクトでスマート。もちろん新しい外国製が全て悪いとは言わないが、白物家電で日本製は丈夫で長持ちということを再確認した。歯科医師、技工士の仕事はどうだろうか。外国に負けない技術の高さを誇っているとは思わないか。大量の患者さんを、保険で低料金で診ながら、日本国民にはなかなか理解は得られない。国民のために、また、より良い歯科技術の継承のためにも、歯科の技術料の改善は欠かせない、より良い医療のため頑張っていく。(T)